

令和2年度国民参加による気候変動 情報収集・分析委託業務報告

静岡県気候変動適応センター
(静岡県環境衛生科学研究所)

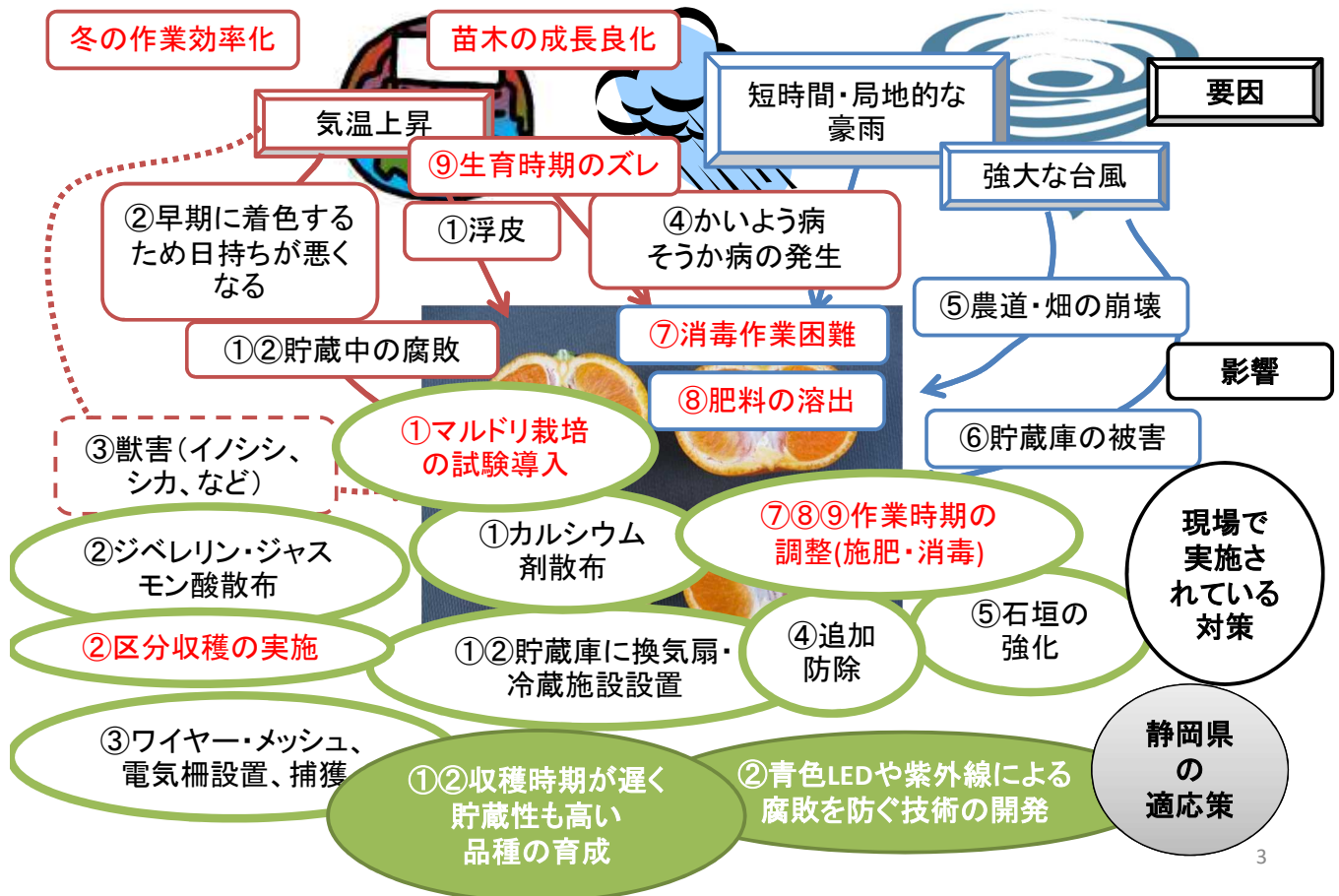
気候変動が柑橘類栽培に及ぼす影響

- ・ヒアリング調査による気候変動影響情報収集（8生産者）
- ・柑橘類の生産場所・適応情報等情報収集
- ・検討会の開催
- ・気象観測データ、将来の気温上昇等に関する情報収集

(例) 温州ミカンへの影響と対策（三ケ日）



温州みかんへの影響と対策



温州みかん以外の柑橘類について(中晩柑、ネーブル等)

- 気温の上昇による大きな影響はない
- それでも、種によって近年の気温上昇で、日焼けやヘタのクラッキング(ひび割れ)が発生している
- 種によって降雨や病害虫の被害が出やすい

○温州みかんから樹種転換する場合の問題点

- 1 温暖化が進行しても、中晩柑に適した気候にすぐ変化するわけではない
⇒元の気候が出てきたときに、被害が出る恐れ
- 2 売る⇒ブランド化が必要
例) ネーブル・・・産地間の差が出にくく、ブランド化が難しい
- 3 まとまった生産量 → 栽培の拡大も必要
→ 適した農地の整備

生産者の適応策に対する希望

樹種を転換するく温州みかんの高温耐性品種

小中学校を起点とした市街地における温湿度情報の整備

①市街地の暑熱状況の把握

静岡市



小中学校等60地点を選定

浜松市



③熱中症将来予測に必要な情報収集

(熱中症搬送者数等)

④検討委員会の開催

②小中学校における有効な熱中症「適応策」の検討【静岡市】

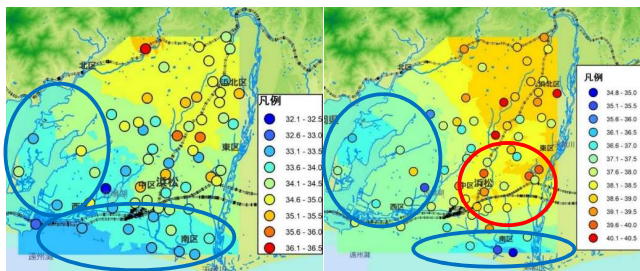
- 視覚的な熱中症注意喚起システムの構築



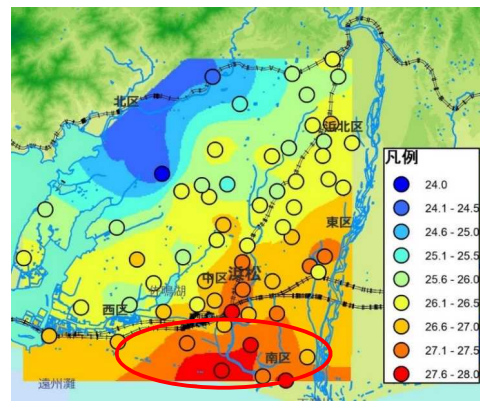
市街地の暑熱状況の把握

浜松市

昼間



夜間



海岸付近と湖周辺で気温が低め
南寄りの風→内陸が高温
西風→内陸+市の中心部の気温も上がる

海岸部が市街地よりも高めの気温

小中学校における有効な熱中症「適応策」の検討【静岡市】

・視覚的な熱中症注意喚起システムの構築

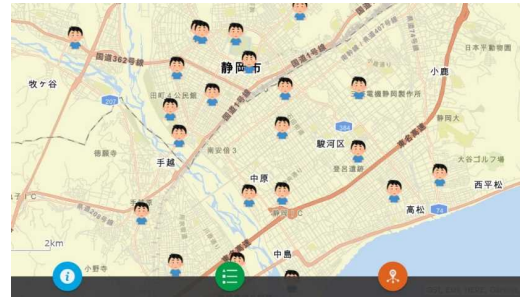


モデル校
静岡市内1校



高精度温湿度
センサー

・WEBマップによる熱中症情報提供システムの構築



静岡市内30校

- ・WBGTを4段階の絵文字で表示
- ・PC、スマートフォンから閲覧可能 (パスワード付き)

- ・WBGTが警戒(25)以上の値になった時、パトランプでお知らせ (段階に応じて3色で表示)

普及啓発ツールの開発



- ・「ふじのくに気候変動適応アクションカード」作成
- ・環境省地域コンソーシアム（近畿地域）事業で作成されたカードゲーム（SHIFT + 適応カード）を参照
- ・昨年度実施した「市民WSによる情報収集」により収集した240件の情報のうち、50件を選択
- ・つぶやきカード→気候変動の影響
アクションカード→適応策
- ・つぶやきカードに対応するアクションカードを探すゲーム

ワークショップの実施概要

学生対象・・・中学、高校、大学各1ヶ所ずつ実施



実施内容

- ・講義・・・気候変動適応について
- ・ゲームの実施
- ・ワーク・・・つぶやきカード（気候変動影響）に対して、自身が考えたアクション（適応策）カードを作成



アンケート結果（自由記載）

- 「楽しめた」
 - 「適応策が意外と身近なものだと感じた」
 - 「時間が短かった」
 - 「難しかった」
 - 「あなたの考える適応策」という問いに対して
 - ・緩和策を回答
 - ・緩和策・持続可能性に反するような適応策を提示
- 今後の課題（時間配分、説明の充実）